

議 会

市議会6月定例会報告

問い合わせ 総務課 瀧井 ☎(23) 0050

6月3日から6月20日まで、市議会6月定例会が行われました。その主な内容をお知らせします。

一般会計補正予算(第1号)

26年度第1回目の補正で7558万円を追加し、補正後の総額を189億5558万円としました。今回の補正予算では、地域少子化対策強化事業や橋りょう耐震補強事業など、新たに国や県の補助採択を受けたもの、補助対象事業費の追加が認められたものについて予算措置を行いました。

人権擁護委員の候補者の推薦について

3人の人権擁護委員の任期が本年12月31日をもって満了となるため、後任候補者の法務局への推薦について議会の意見を求め、適任と認められました。

牧之原市非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員の処遇改善を図ることを目的とした法令の一部改正に伴い、市消防団員の退職報償金支払額を増額するための条例改正を行いました。

正を行いました。

牧之原市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、後期高齢者支援金等課税額の限度額を14万円から16万円に、介護納付金課税額の限度額を12万円から14万円に、それぞれ引き上げるための条例改正を行いました。

消防車両(消防ポンプ自動車)の売買契約について

市相良消防署に配備する消防ポンプ自動車1台を、4266万円で購入する契約を結ぶことについて、議決されました。

この他、一般会計平成25年度繰越明許費繰越計算書についての報告を行うとともに、市税条例や市国民健康保険条例、市後期高齢者医療に関する条例などの一部改正について市長が専決処分を行ったことに対して、承認されました。また、市相良地域火災予防条例の一部を改正する条例、市水防協議会条例の一部を改正する条例について可決されました。

防 災

命を守るために 総合防災訓練を実施

問い合わせ 危機管理課 加藤 ☎(23) 0058

本年度の総合防災訓練では、大規模地震が突然発生した場合の、自主防災会と市との情報伝達といった連携強化、地域の防災体制の確立を目的として、「自助」「共助」という防災意識の高揚や災害に対する知識と災害対応能力、地域防災力の向上を図ります。自らの命は自ら守り、自らの地域は皆で守ることができるよう、家庭や地域で話し合い、地域の訓練へ積極的に参加しましょう。

【サイレン吹鳴や緊急速報メールの送信を行います】

地震発生や津波襲来を想定した同報無線のサイレン吹鳴や情報伝達訓練として携帯電話への緊急速報メールの一斉送信を計画しています。

携帯電話の緊急速報メールは、端末の設定によってはマナーモード設定中でも音が鳴りますので、注意してください。

■訓練事前広報 8月31日(日)

午後7時30分 同報無線で訓練事前広報を流します

■訓練実施日 9月1日(月)

午前6時50分	同報無線で訓練実施(中止)のお知らせ
午前9時	訓練地震発生・訓練開始「サイレン1分間吹鳴」
午前9時5分	訓練津波警報・緊急速報メール配信で訓練同報無線・緊急速報メールのお知らせ
正午ごろ	同報無線で訓練終了のお知らせ



募 集

市営住宅の空き部屋について 入居希望者を募集します

問い合わせ 建設管理課 川口 ☎(53) 2627

市営住宅は、公営住宅法による収入基準以内で持ち家がなく、住宅に困っている人を対象に市が貸している住宅です。申し込みは随時受け付けていますが、申込資格の確認や書類の提出などが必要となります。

募集期間 随時(先着順)。空きがなくなり次第、順番待ちとなります。

申込方法

建設管理課にある申込書に必要書類を添えて、直接申し込み。

市営住宅の申込資格

- ①住宅に困っている
- ②市内に在住または在勤である
- ③同居する家族がいる
- ④入居を希望する世帯員全員の収入合計が基準以内である
- ⑤市税に滞納がない
- ⑥連帯保証人がいる
- ⑦健康保険に加入している
- ⑧団地や自治会の行事に参加できる
- ⑨暴力団員でない
- ⑩外国籍の人については日本語が分かる

市営住宅一覧 (平成26年7月28日時点)

住宅名	所在地	建築年	空き戸数	間取り	設備(持ち込み)
菅ヶ谷団地	菅ヶ谷 218番地1	昭和63年~平成1年	4戸(全52戸)	3DK (6畳和・6畳和・6畳洋)	換気扇・網戸
ハイツ地頭方団地	地頭方 473番地	平成7年~平成9年	11戸(全54戸)	3LDK (6畳和・6畳和・6畳洋)	換気扇・網戸
静波団地	静波 75番地1	昭和53年	0戸(全24戸)	3DK (6畳和・6畳和・6畳和)	換気扇・網戸・風呂桶・風呂釜・給湯器
三栗団地	静谷 762番地1	昭和61年	2戸(全12戸)	3DK (6畳和・6畳和・6畳和)	換気扇・網戸・風呂桶・風呂釜・給湯器
湊団地	勝保 2061番地1	平成2年	5戸(全24戸)	3DK (6畳和・6畳和・6畳洋)	換気扇・網戸・風呂桶
牧之原団地	布引原 270番地	平成8年	4戸(全28戸)	2LDK (6畳和・6畳和)	

健 健

がんの早期発見のために がん検診と精密検査を受けましょう

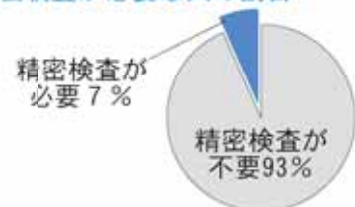
問い合わせ 健康推進課 中村 ☎(23) 0024

国民の死因の第1位となっているがんは、生活習慣病の1つです。がんを予防するためには、生活習慣に気をつけることや定期的に検診を受け、早めの発見と治療をすることがとても大切です。平成24年度に市の大腸がん検診(住民がん検診)を受診した人の約7%が精密検査が必要な人でした。このうち約9%の人は、未受診のままとなっています。未受診の人には電話などで受診をするよう連絡をしていますが、全員が受診するまでには至っていません。近年、大腸がんになる人の割合

は増加しており、精密検査を確実に受けたことでがんを発見できた人がいます。大腸がん検診は便潜血検査ですが、精密検査となった場合、主に大腸内視鏡検査または注腸造影検査を受けて調べます。がんを早期に発見できれば、その後の適切な治療につながります。また、がんが進行した状態で見つかる場合と比べ5倍以上の生存率になります。自分の命を守るためにも、生活習慣の改善とがん検診を受けま

平成24年度大腸がん検診結果

大腸がん検診受診者(3,213人)のうち精密検査が必要な人の割合



精密検査対象者(211人)の受診率



精密検査受診者(192人)のうち大腸がんであった人の割合

